

シビックプライドを 持てる町へ！



皆様、明和町と言えど何ですか？人それぞれに感じるものが違います。いろいろな顔があるので、ひとつには決められないと思います。

【令和5年度 二十歳のつどい】

令和6年1月7日、日本キャンパックホールで「二十歳のつどい」が開催されました。今年は、80名が参加され、立派に育った二十歳の皆様の姿を見て、明和町の将来を託せると確信いたしました。



第1部の記念式典後、コストコススペシャルタイムで山本薫店長は、「コストコのある町、明和町を地域の皆様と一緒に盛り上げ、地域密着型外資系企業としてさらなる成長を遂げたい。未来を担っていただく皆様が今後所属する会社、組織、職場等どの立場に居てもこれからの時代を若い敏感な感性で感じ取り、次の時代を担う感性を育み、若い力で挑戦し続けることを是非、楽しんでいただきたい。明和町の皆様に、コストコのある明和町を誇りに思っていただけのような職場を作って行きたい」と話されました。

また、コストコで働いている関根さんは、「シビックプライドを育み、明和町を誇りに思っていて欲しい」と、未来を担う二十歳の皆様に心の込もったメッセージを送りました。



【コストコホールセールジャパン群馬明和倉庫店
関根さんと山本店長(右)】

【シビックプライドとは】

シビックプライドとは、「町民の／町の」という意味の「Civic」と、「誇り」を意味する「Pride」から成り立つ言葉であり、「町に対する町民の誇り」といった概念です。また、「地域をより良い場所にするために、自分自身が関わっている」という、当事者意識や自負心を指します。

「郷土愛とはどう違うの？」と思われそうですが、シビックプライドは自身が生まれ育った場所に愛着を抱く郷土愛と異なり、「移住した街」にも向けられます。つまり、後天的な要素も含まれた言葉なのです。

【シビックプライドの効果】

シビックプライドには「地域を育み、そのために行動する」意味も含まれています。地域住民のシビックプライドが育まれれば、ゴミ拾いや地域おこし、町づくりへの参加など、町民が地域づくりに積極的に参加してくれるようになります。シビックプライドが醸成され、やがては少子高齢化や治安の維持、過疎化や経済発展など、自治体が抱える様々な課題を住民自らが解決してくれるかもしれません。また、地域の方のシビックプライドの高さと定住率は比例関係にあると言われており、シビックプライドを高めれば、人口流出を抑えることができるのだそうです。そして、住みやすいという評判が広まれば、新たな定住者や移住者を引き寄せる効果も期待でき、活気ある住みやすい地域が形成できることとなります。

このように、シビックプライドの形成に取り組むことはいいことづくめと言っても過言ではありません。もちろん、短期的な成果は求められませんが、シビックプライドを育めば中長期的に地域へ良い影響をもたらしてくれると思います。



似た言葉に「シティプロモーション」があります。シビックプライド「地域内」の住民の意識を指すのに対し、シティプロモーションは「地域外」への働きかけを意味します。ただ、両者は互いに補完関係にあるため、シティプロモーションの一環としてシビックプライドという言葉が使われることも多いのだそうです。

【シビックプライドを醸成するには】

シビックプライドを醸成するために、まずは地域の魅力を外部に発信することが不可欠です。自治体が率先してその地域にしかないオリジナリティを外部に発信することで、地域の認知度が上がります。そうなれば、住民の皆様も自分たちの住んでいる地域に自信がもてるようになり、地域への誇りが一層高まります。

また、住民参加型のイベントやプロジェクトを支援するための枠組みを整え、住民の皆様が自分たちのアイデアや活動を実現できる環境を整備するというのも効果的であると言われております。

さらに、直接できるアプローチとしては「地域学習」が挙げられるそうです。イベントやワークショップなどを通じて、その地域の中にある魅力を再発見し、抱えている課題の解決策を考える教育手法です。地域学習は、小学校や中学校などの教育現場だけでなく、やり方次第で世代を問わずに実施できると思います。

まだまだシビックプライドに取り組む自治体は多くないと言います。だからこそ、シビックプライドとシティプロモーションに取り組む意義は大きいといえます。令和6年度はシビックプライド醸成チームをつくり取り組んでいきたいと思っています。

【お茶で乾杯】

「二十歳のつどい」では、第1部に記念式典、第2部に記念写真撮影、そして今年から第3部に懇親会「乾杯とおしゃべりパーティー」を、株式会社日本キャンパック様、コストコホールセールジャパン群馬明和倉庫店様の協賛をいただき行われました。

ご協力いただき誠にありがとうございました。



【懇談会「乾杯とおしゃべりパーティー」の様子】

令和6年1月26日

明和町長 富塚もとすけ